埼玉県障害者雇用総合サポートセンターの活動紹介

埼玉県障害者雇用総合サポートセンター
企業支援業務部門
部門長　河崎 誠司

2026.11.19　障害者雇用促進セミナー資料

埼玉県障害者雇用総合サポートセンター
企業支援業務部門について①

サポートセンター設立の背景

方針　：　埼玉県として障害者雇用を促進

対策　：　教育分野・・・就職を目指した特別支援学校を創設

さいたま桜高等学園、羽生ふじ高等学園

福祉分野・・・就労移行支援事業所への転換支援

埼玉県総合リハビリテーションセンター

労働分野・・・障害者を雇用する企業を支援することが大切

埼玉県障害者雇用（総合）サポートセンター設立

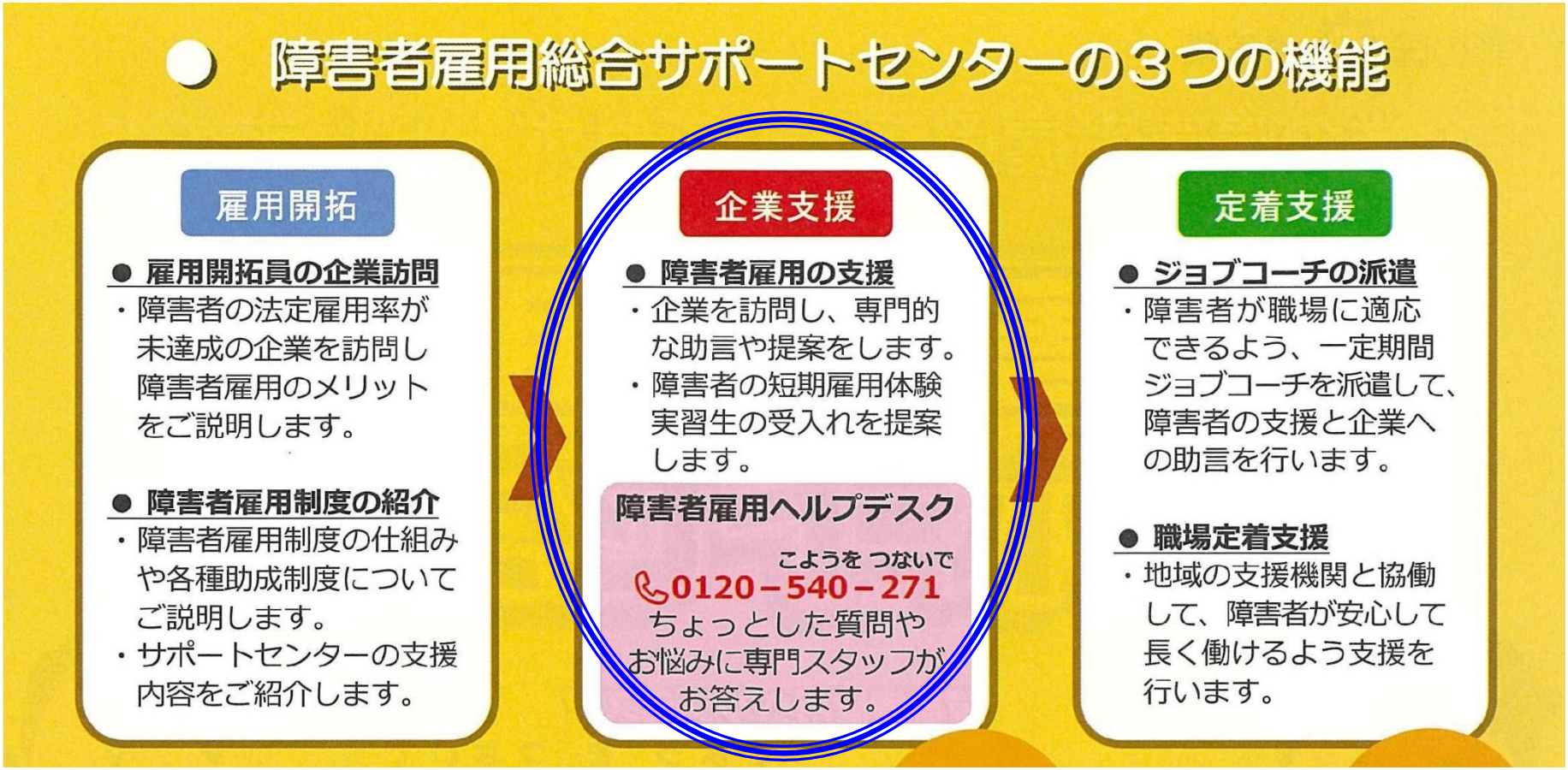
埼玉県障害者雇用総合サポートセンター
企業支援業務部門について②

- **目　的**　民間企業の障害者雇用を推進するため、障害のある方に適した仕事の創出方法、雇用管理や各種助成制度などに関する提案やアドバイスを行い、円滑に障害者雇用ができるように支援する
- **設　置**　埼玉県（産業労働部就業支援課）
- **運　営**　特定非営利活動法人　サンライズ
- **開　設**　平成19年5月28日
- **スタッフ**　企業出身者、PSWを中心に27名

埼玉県障害者雇用総合サポートセンター
企業支援業務部門について③



埼玉県障害者雇用総合サポートセンター
企業支援業務部門について④



埼玉県障害者雇用総合サポートセンター
企業支援業務部門について⑤

1. 障害者雇用促進業務
2. 精神障害者雇用促進業務
3. 障害者雇用開拓・チャレンジ体験業務
4. 難病患者等雇用促進業務

- 障害者雇用に係る支援
- セミナー、企業内で障害者を支援するスタッフの研修等を実施
- 精神保健福祉士とのチーム支援により、精神障害者雇用の個別支援
- 短期の障害者雇用体験の実施
- 難病患者の雇用実態調査を行い、雇用に向けた支援の実施
- 治療と仕事の両立支援について企業の理解を深める

企業からの相談内容

- どんな仕事ができるのか？
- 採用方法がわからない
- 雇用条件をどう設定すればいいのかわからない
- 助成金などの制度が分からない
- 会社全体の理解が得られない（経営トップ・現場等）
- どのように対応すればいいのか？（社内トラブル、加齢化対応）
- 障害者への理解が不足している（障害者種別等）　　等々

支援時のツール

彩の国 埼玉県 Saitama Prefecture

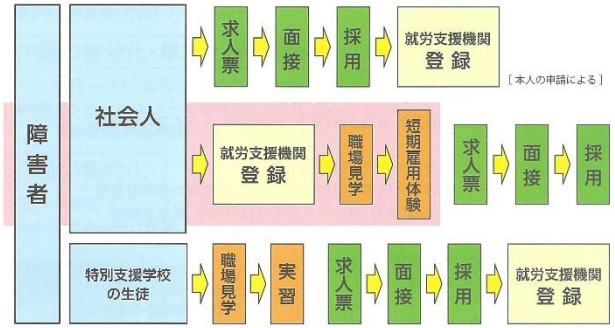
障害者雇用の進め方



埼玉県障害者雇用総合サポートセンター企業支援業務部門（通称：サポセン）編

サポセンは「障害者雇用を企業の力へ」を基本方針に、企業の障害者雇用を支援しています。
当リーフレットではサポセンが、雇用経験の少ない企業の皆様に向けて、採用を検討した時から始める雇用の進め方についてご説明いたします。詳しくは担当アドバイザーにお問い合わせください。

障害者雇用の求人から採用までの3つのルート



【ルートに関する主な就労支援機関】
就労を希望している障害のある方などの対象者を支援する公的機関
・障害者就業・生活支援センター（通称：なかぽつ）…県内10ヵ所に設置
「就業面」と「生活面」の一体的な相談・支援の業務を行う機関
・障害者就労支援センター…県内41ヵ所に設置
就職準備・職場定着支援の他、職場開拓などの業務を行う機関
※「短期雇用体験」を利用できるのは、原則、上記の就労支援機関に登録のある方となります

【障害者手帳】
・身体障害者手帳
（身体障害）
視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・内部障害など、身体の機能に障害のある状態
・療育手帳
（知的障害）
概ね18歳までに知的機能の障害が認められ、日常生活などに支援が必要な状態
・精神障害者保健福祉手帳
（精神障害）
さまざまな精神障害により、日常生活や社会生活に制限を受けている状態



※埼玉県では、障害者手帳は現在、緑色のデザインに統一しています
※「障害者手帳」を所持している人は、障害者雇用促進法の雇用率の対象になります
※手帳には、障害の程度やそれによる生活のしづらさの度合いに応じた等級が示されています

※2015年までに取得された場合は、これらの色の手帳を所持されている方もいます。

仕事の切出し・創出

社内にある業務や必要なスキル等を洗い出してみましょう。
社内で洗い出す際、「障害者に向けた業務」としてではなく「誰かに頼みたい業務」として検討することによって、業務の幅が広がったり、新たな仕事が創出されたりする場合があります。

現場業務・事務業務をそのまま行う

外注している業務の内製化も検討
事例）清掃業務（外注）の内製化など



作業の細分化・単純化・分業化

一人で行っている作業工程を細分化・単純化・分業化する
事例）ダンボール・ビニール等梱包材の処理、組み立てのみ
書類整理、販促物封入、パソコン入力など



作業の集約化

複数の部署で行っている共通の作業を集約する
事例）郵便物仕分け作業、シュレッダー作業などの集約化



作業の創出

新たに作業を作り出す
事例）通常の清掃に衛生面の消毒作業等を付加し、環境整備業務と位置付ける

※ 具体的な事例は、サポセンホームページの「雇用事例」や、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構のホームページ「障害者雇用支援事例リファレンスサービス」をご参照ください。

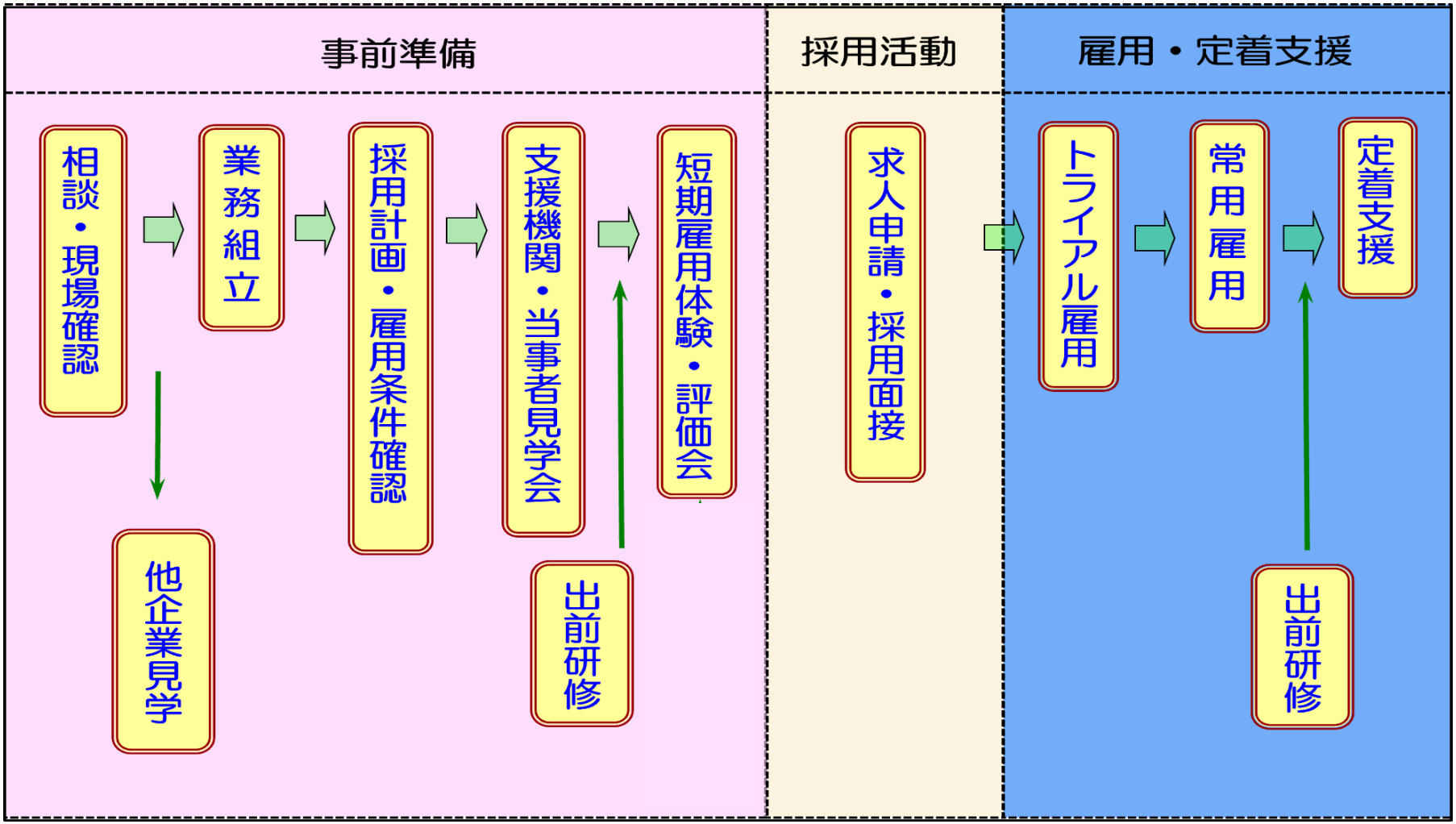
切り出し・創出の支援ツール



＊埼玉県障害者雇用総合サポートセンター（企業支援業務部門）のホームページからダウンロードできます

koyou-support.jp

支援の流れ


事前準備
採用活動
雇用・定着支援
相談・現場確認
業務組立
採用計画・雇用条件確認
支援機関・当事者見学会
短期雇用体験・評価会
他企業見学
出前研修
求人申請・採用面接
トライアル雇用
常用雇用
定着支援
出前研修

切り出し・創出の支援ツール

誰かに頼みたい業務の洗い出しシート

部署	氏名	提出日	NO.

	作業名	内容・手順	難易度	頻度	時間帯	時間	担当
1			難・普・易				
2			難・普・易				
3			難・普・易				
4			難・普・易				
5			難・普・易				
6			難・普・易				
7			難・普・易				
8			難・普・易				
9			難・普・易				
10			難・普・易				

記入例

	作業名	内容・手順	難易度	頻度	時間帯	時間	担当
1	屋外清掃	敷地内の草刈、落ち葉拾い、敷地外周を清掃する。	難・普・(易)	週３回	１日	雨天中止	管財担当
2	院内郵便等の仕分	郵便物を届け先ごとに振り分け、棚入れする。	(難)・普・易	毎日	午前中	30分程度	総務担当
3	シュレッダー・封筒の整理	シュレッダーゴミの回収、コピー紙等の補充・在庫管理、使用済み封筒の整理。	難・(普)・易	随時	指定なし	随時	総務担当

出前研修

- 専門スタッフや精神保健福祉士による研修
- 雇用の前後を問わず実施
- 内容は、要望に応じてカスタマイズ
- 今までの研修テーマ

「障害の種類・特性と配慮」

「職場の仲間を理解し、ともに働く」

「共に働くために障害を知る」

「障害者が活躍する職場は、誰にとっても働きやすい」

「合理的配慮の実例と障害特性」

「治療と就業の両立支援　努力義務と相談体制」



支援機関との連携

- 企業情報を支援機関に情報提供
- 採用後も支援機関と連携し定着支援
- 必要に応じて支援会議を開催し情報交換を実施



【メリット】

- 採用時にマッチングがはかれる
- 当事者に関する情報を得ることができ、配慮事項が確認できる
- 採用した障害者の生活面等のサポートが受けられる

地域の社会資源（埼玉県内の障害者雇用に関わる機関）

主な就労支援機関

- 公共職業安定所（ハローワーク）
- 障害者就業・生活支援センター
- 市町障害者就労支援センター
- 就労移行支援事業所
- 就労継続支援事業所（A型）
- 就労継続支援事業所（B型）

※赤字：埼玉県独自の社会資源

主な関連機関

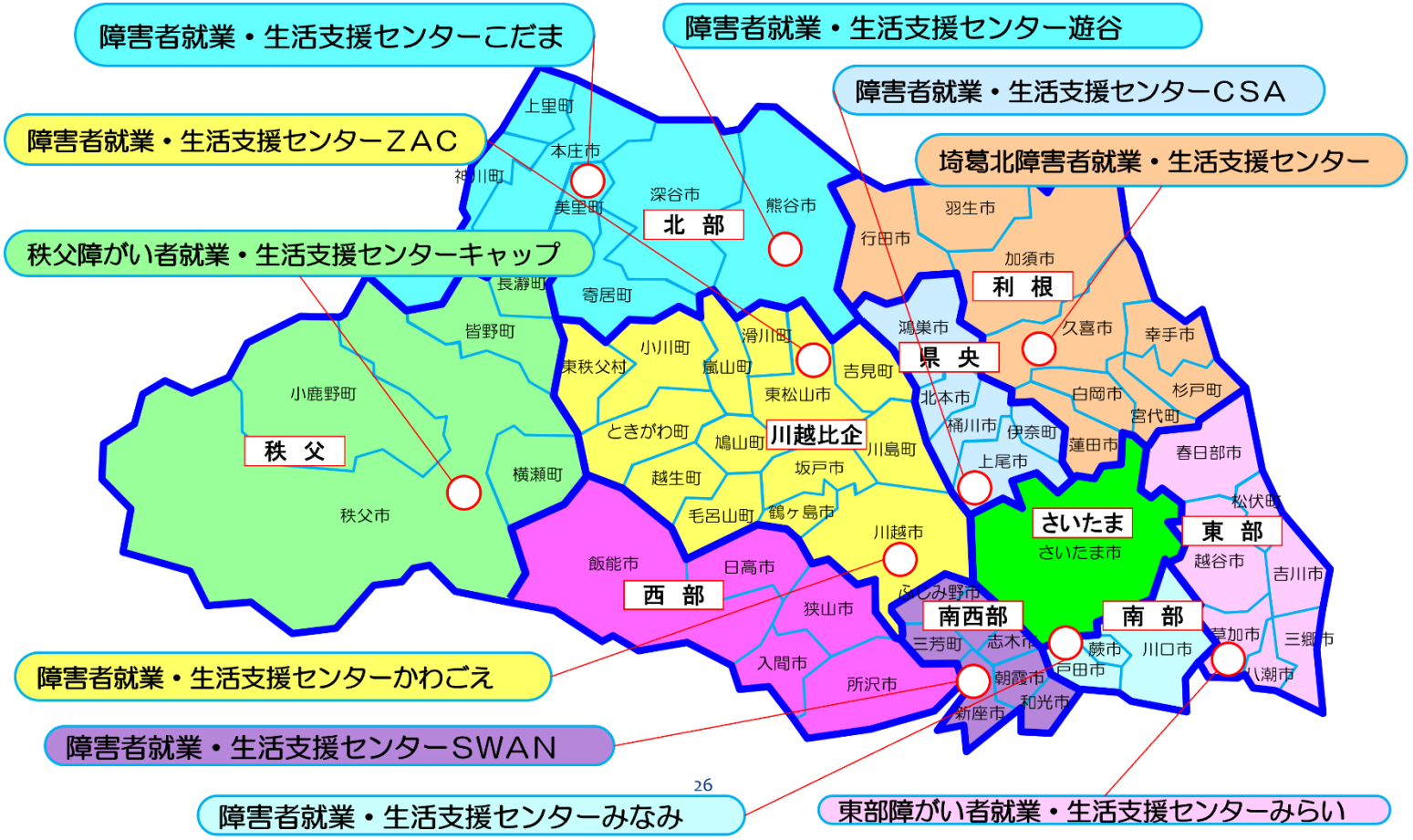
- 埼玉県障害者雇用総合サポートセンター
- 埼玉労働局職業安定部職業対策課
- 国立職業リハビリテーションセンター
- 埼玉障害者職業センター
- 高齢・障害・求職者雇用支援機構 埼玉支部
- 埼玉県雇用対策協議会
- 埼玉県産業労働部雇用労働課
- 埼玉県立職業能力開発センター
- 埼玉県立精神保健福祉センター
- 埼玉県総合リハビリテーションセンター
- 埼玉県発達障害総合支援センター
- 埼玉県発達障害者支援センター（まほろば）
- 発達障害者就労支援センター（ジョブセンター：川口・草加・川越・熊谷）
- 特別支援学校

地域の社会資源

埼玉県の障害者就業・生活支援センター

○ 10障害保健福祉圏域のうち８圏域に10か所設置（令和６年度現在）

資料出所： 令和元年度　埼玉県産業労働部雇用労働課資料を参考に作成



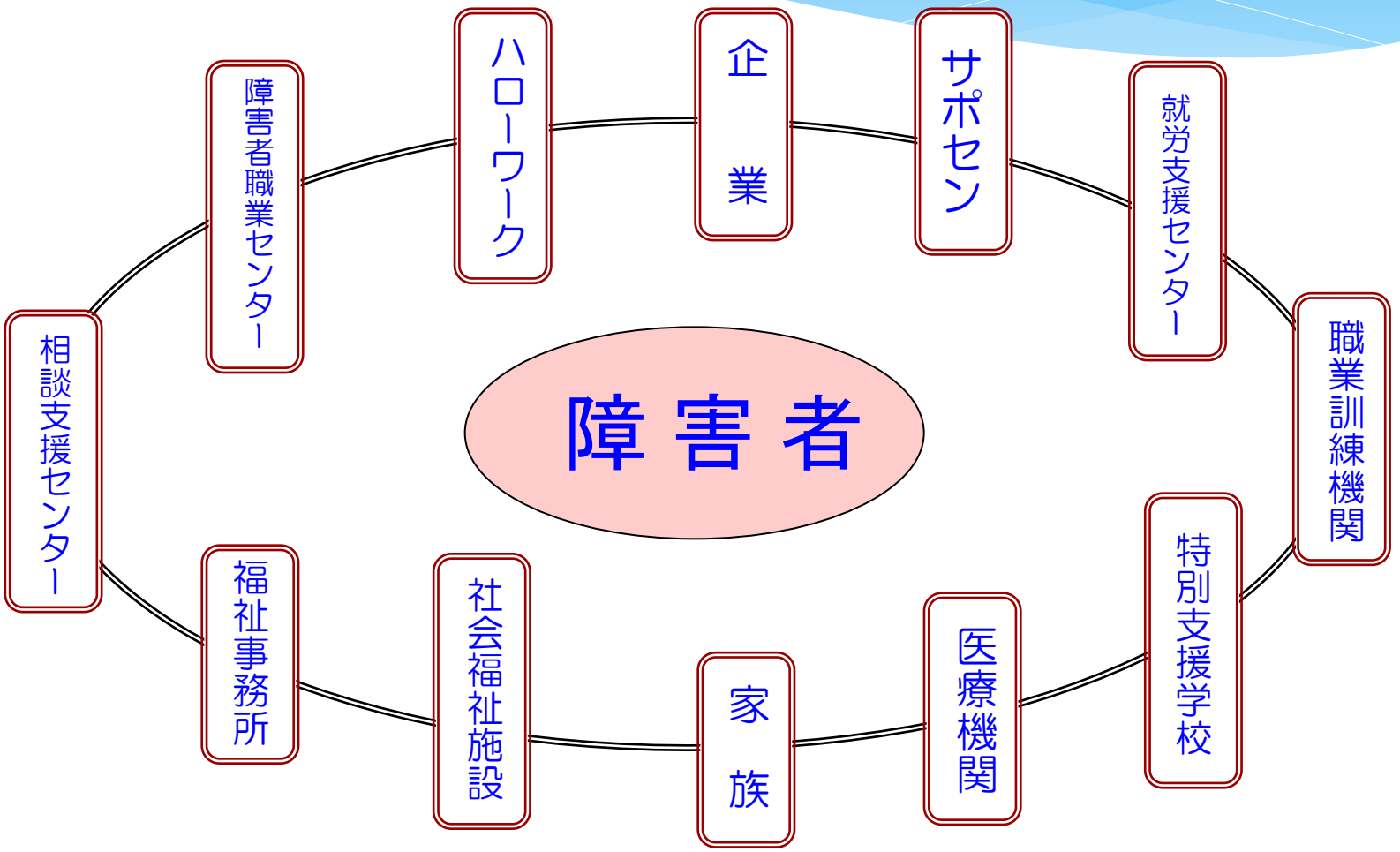
地域の社会資源

市町村障害者就労支援センター一覧

市町村障害者就労支援センターは、県内41か所に設置されています。



地域のネットワークづくり



イベント等

埼玉県障害者雇用総合サポートセンター　企業支援業務部門

2026年度イベント情報のご案内（研修・セミナー等）

開催予定日 開催方法	イベント・研修・セミナー等 下段は開催のねらい	対象	
		企　業	支援機関 学校他
5月19日（火）	・特例子会社等連絡会 障害者雇用トップ企業としての課題共有と経営力向上	●	
5月～10月 オンライン開催	・研究会　「ともに働く」を応援する 専門家による課題研究と情報提供	●	
6月18日（木） ハイブリッド開催	・第1回障害者雇用サポートセミナー 雇用の最新トレンドや注目企業事例の紹介	●	
7月27日（月） 会場参加	・指導スタッフ研修 指導スタッフの知識技能の向上、障害の理解促進、事例研究	●	
9月11日（金） ハイブリッド開催	・第2回障害者雇用サポートセミナー 雇用の最新トレンドや注目企業事例の紹介	●	●
10月29日（木） 会場参加	・企業見学会/情報交換会 障害者雇用企業の見学、専門家や雇用企業担当者との情報交換	●	
11月12日（木） 会場参加	・精神科医療機関見学会 精神疾患の勉強会、医師との意見交換	●	

ホームページ紹介（https://koyou-support.jp）





ご清聴ありがとう

ございました

